



二輪草だより

2019年11月号
発行:二輪草センター

センターの活動予定 ◆12月下旬 二輪草プラン推進委員会議・二輪草だより12月号発行

冬休みキッズスクール開催のお知らせ

日程:平成2020年1月6日(月)・7日(火)・8日(水)
受付:12月2日(月)AM8:30より4日(水)17:00まで

6日

- ・特別授業
「食べものと体について」
講師:栄養管理部副部長
山内 明美さん
- ・施設見学「栄養相談室」
- ・ぬいぐるみ病院プロジェクト
(学生ボランティアによる活動)
- ・おやつ作り「クラッカーサンド」



7日

- ・博物館
勾玉作り
アイヌコースター作り
石臼体験
- ・チューブ滑り
(旭川スタルヒン球場)



8日

- ・工作(ビー玉転がし)
- ・ミニライブ
シンガーソングライター
吉田 朋代さん
- ※昼食は、学食です!



※詳しくはポスターまたは
二輪草HPをご覧ください

※プログラムは変更になる場合があります

病児一時預かり室、バックアップナース、病児・病後児保育室、カウンセリング相談
【10月20日～11月19日までの利用状況】

病児一時預かり室	依頼回数	0回	利用回数	0回
バックアップナース	依頼回数	3回	稼働回数	3回
病児・病後児保育室	依頼回数	13回	利用回数	11回
カウンセリング相談			利用回数	5回

* 病児一時預り室、病児・病後児保育室は全職員・学生がご利用になれます

【お問い合わせ先】 旭川医科大学 二輪草センター(復職・子育て・介護支援センター)
〒078-8510 北海道旭川市緑が丘東2条1丁目1-1
TEL 0166-69-3240(内線3240) サンニンヨレ FAX 0166-69-3249
開設時間8時30分～17時15分 E-mail: nirinsou@asahikawa-med.ac.jp
ホームページ <http://www.asahikawa-med.ac.jp/hospital/nirinsou/>



「病児・病後児保育のんの」インフルエンザ受け入れについて

受け入れを休止していましたがインフルエンザにつきましては職員の
予防接種が終了しましたので12月より受け入れを開始します

医学概論3『ワークライフバランスを考えよう』終了報告

二輪草センター 副センター長 安孫子亜津子

2019年10月7日に医学科3年生を対象に「ワークライフバランスを考えよう」の講義および実習を行いました。

教育センターの佐藤教授から開催のご挨拶をいただいた後、二輪草センター菅野先生からの医師のワークライフバランスと二輪草センターについての講義をしていただきました。

「グループ討論」では、15グループに分かれて、4つの想定ケースに関して、キャリアプラン、問題点などを議論してもらい、討論内容は各グループから発表し意見交換してもらいました。色々な問題に対してどのように対処していくか、そして自分とパートナーのキャリアをどう考慮していくのか、育児、親の介護など家族の変化が人生設計に影響することも学んでもらいました。

「先輩医師のワークライフ体験談」では3人の先生からお話を聞きました。産婦人科の吉澤明希子先生からは、仕事と育児の両立の中で、いろいろな葛藤を抱きながら走り続けている日常を詳しく教えていただきました。産科の仕事に使命感をもって働いている姿は学生さんたちにとって大変魅力的であったと思います。

網走厚生病院呼吸器内科の鈴木夕子先生は、大阪で呼吸器内科専門医としてキャリアを積み、その後、結婚を契機に網走に異動されるといった異色のご経歴をお持ちでした。スペシャリストとして地域医療に携わること、家族との関わりで新たに感じていることなど教えていただきました。

循環器内科の長谷部直幸教授からは、消化器内科の奥様と結婚してから、互いのキャリアを尊重しながら歩まれてきたこれまでの道のりをお話いただきました。現在は各種学会で男女共同参画に関する多くの発信をされております。留学のお話を聞いて、海外で仕事をしてみたいとの感想がアンケートで多くみられました。

最後に二輪草センター長の山本先生から、アンコンシャスバイアスについて教えてもらいました。この講義をきっかけに、キャリアプランを考え、ワークライフバランスを充実させることのできる学生さんが増えることを期待します。

グループ討論では二輪草センタースタッフ以外にもたくさんの先生方にタスクフォースとしてお手伝いいただきました。井上先生(教育センター)、神田先生(麻酔科)、岸部先生(耳鼻科)、木ノ内先生(眼科)、佐藤先生(教育センター)、澤田先生(神経内科)、高林先生(放射線科)、林先生(耳鼻科)、福井先生(小児科)、堀先生(皮膚科)、牧野先生(医育統合センター)横浜先生(産婦人科)(五十音順、敬称略)、お忙しいところご協力いただきましたことを深謝いたします。

